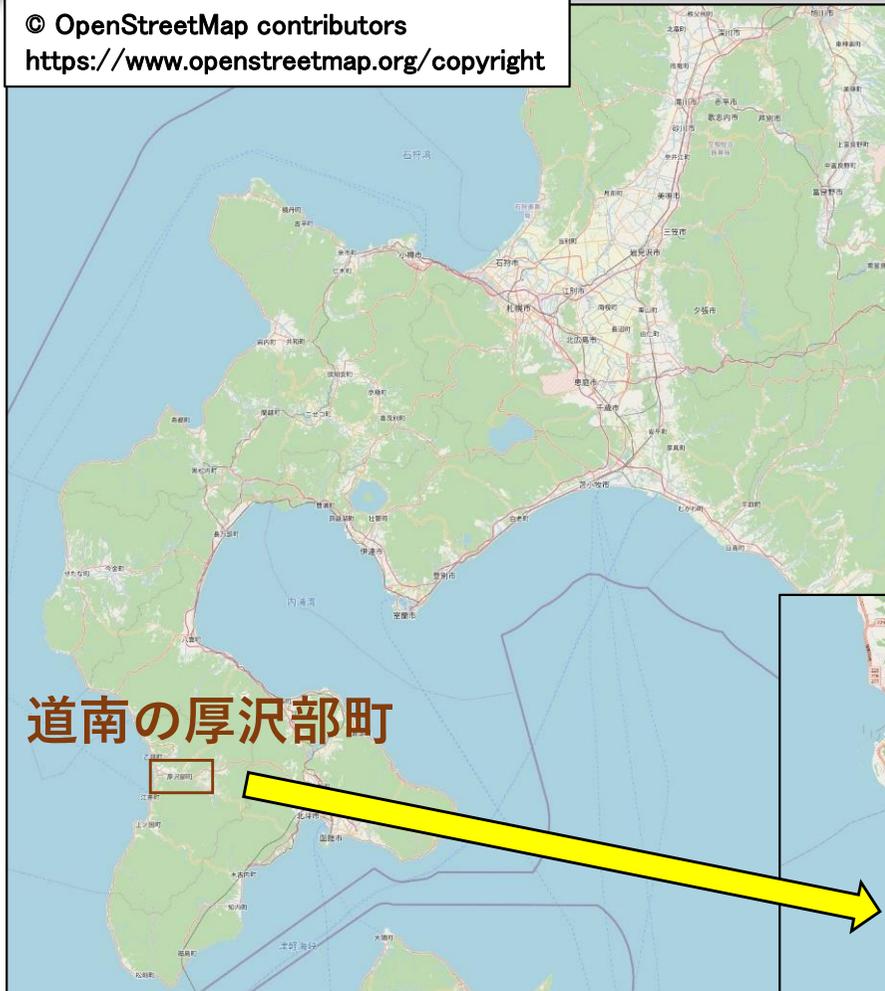


「スマート農業推進フォーラム2023 in 北海道」  
～みどりの食料システム戦略実現に向けたスマート農業～  
2023年12月7日

# カボチャ輸出産地における国産 散布用ドローンによる連携防除 の実証

カボチャドローン防除実証コンソーシアム  
農研機構北海道農業研究センター  
鮫島 啓彰（進行管理役）

© OpenStreetMap contributors  
<https://www.openstreetmap.org/copyright>



ただし2ha以上の広い圃場も珍しくない

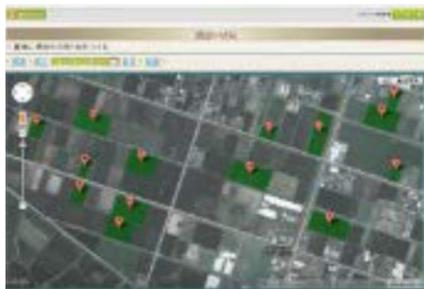


## あっさぶ農匠

（カボチャ出荷戸数9戸、  
カボチャ栽培面積約150ha）  
農林水産省のGFP輸出補助事業  
でカボチャ輸出に取り組んでいる。

## 営農支援ソフト

・全圃場の栽培行程を  
見える化し、計画的な  
作業管理等を実現



経営管理

## うどんこ病判定

AI診断による発生  
状況の把握



生育  
モニタリング

## ドローン防除

・うどんこ病およびつ  
る枯病の薬剤散布



防除

収穫

輸出用のカボチャを生産している北海道檜山郡厚沢部町において、

- ① 散布用ドローンを利用したうどんこ病とつる枯病の薬剤散布により、防除作業時間を短縮、収量を増加、腐敗果発生率を低下。
- ② 生育過程においては、AI診断によりうどんこ病の発病状況を把握し、当該データに基づき、農薬を適期・適量で散布することで、資材投入量を削減。
- ③ 営農支援ソフトにより全圃場の栽培行程を見える化し、各圃場での計画的な作業管理、人員配置を実施。